

# 第5回 関西 SDGs ユースアクション 募集要項

応募締切 2023年11月17日(金) 17:00

共催

関西 SDGs プラットフォーム  
(公社) 2025年日本国際博覧会協会

運営

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

後援

国際連合広報センター、(特非)キッズデザイン協議会、大阪府教育庁、滋賀県教育委員会、  
奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、和歌山県教育委員会、京都府教育委員会、  
徳島県教育委員会、福井県教育委員会、鳥取県教育委員会、大阪市教育委員会、  
堺市教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、(株)朝日新聞社、(株)毎日新聞社、  
日本経済新聞社大阪本社、産経新聞社、読売新聞社



SDGs  
KNOWLEDGE  
LAB



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

## 関西 SDGs ユースアクションとは

学生がSDGs について学び、考える機会を提供するとともに、またそのプロセスにおいて学生が市民社会・企業等とパートナーシップを組み、活動を促進する働きかけを行い、関西地域全体におけるSDGs の浸透と達成に寄与することを目的とし、関西SDGsユースアクションを開催します。

本企画は第1回目は「関西SDGsユース・アイデアコンテスト」として開催してきましたが、第3回目から「関西SDGsユースアクション」と名前を変え、今年で5回目の開催となります。小学生以上の学生を対象とし、SDGsを達成するためのアイデアやアクションを募集しています。またSDGsに関する学びや活動をサポートしておられる団体の取組みに焦点を当てた「学生サポート機関」部門では、教育機関等の団体（企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません）からの応募を募集しています。

## 応募要件・部門

応募の部門は次の2部門があります。

学生部門	学生サポート機関部門
小学生以上の学生（小中高大・専門学校を含む）個人またはその個人を含むグループ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs教育を実施している団体または、その団体を含むグループ。</li> <li>・企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません。</li> </ul>

## 審査基準について

下記の審査基準に基づいて、外部の審査員による審査を行います。

### ■学生部門

#### □アイデア・アクション視点について

本企画では学生のユースならではのアイデアやアクションに重点を置いています。SDGs 達成に向けてアイデアを考えることもひとつのアクションと捉えています。社会課題の課題調査だけで終わらせるのではなく、自分事ととらえ主体的なアイデアやアクションにつなげて考え、行動していることが重要です。

#### <募集内容例>

- ・ユースならではの SDGs を達成するためのアイデア
- ・ユースならではの SDGs を達成するため、アイデアの実現に向けてのアクション（活動・行動）
- ・SDGs を達成するため実施しているアクション（活動・行動） など

ウェブサイトより過去の受賞作品も参考ください。

#### □SDGs 視点について

2015年9月25日第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に次のように明記されています。

「すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。

（中略）

今日我々が発表する 17 の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169 のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。

(中略)

これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。これらの目標及びターゲットは、人類及び地球にとり極めて重要な分野で、向こう15年間にわたり、行動を促進するものになる。」

以上の基本精神に基づいて応募されるアイデアやアクションにおいて誰一人取り残すことなく、経済、社会及び環境の三側面を調和させ、持続可能にすることを考えてください。

□評価項目

	項目	内容	配点
アイデア・アクション視点	独創性・革新性	ユースならではの着眼点や斬新さがあるか。 従来の延長にない新しい価値観をもたらすか。	25点
	実現性	アイデアの実現・実行が可能であるか	25点
SDGs視点	経済面	SDGsの経済的側面からの貢献度。	10点または20点※
	社会面	SDGsの社会的側面からの貢献度。	10点または20点※
	環境面	SDGsの環境的側面からの貢献度。	10点または20点※
	※応募するアイデアやアクションにおいて、経済面・社会面・環境面で特に力を入れている側面を選択いただき、その選択項目を20点満点とします。		
	共感性・多様性・パートナーシップ	成果の波及効果が大きいか。また他者が協働したくなるか。多様なステークホルダーとの連携がみられるか。	10点

■学生サポート機関部門

項目	内容	配点
活動内容	学生の主体性・自主性が十分に発揮され、SDGs達成に寄与する教育プログラムであるか。	20点
誰一人取り残さない工夫 (Leave no one behind)	指導の工夫や、誰一人取り残さない工夫がなされているか。	20点
変革性 (Transforming our world)	これまでの教育方法にとらわれず、大胆かつ野心的・変革的な活動がなされているか。	20点
パートナーシップ・多様性 (Partnership, Diversity)	多様な連携機関とパートナーシップを築いているか。	20点
持続可能性・波及性・展開性 (Sustainability)	他の教育現場でも活かせる内容で、活動の持続可能性があるか。	20点

各部門の賞について

■学生部門

グッドアクション賞

学生部門の応募作品の中から 20 作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。そしてその中からグランプリ・準グランプリ・各部別の優秀賞などが贈られます。

グランプリ・ベストアクション賞・ベストアイデア賞

グッドアクションに選定された応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品
ベストアクション賞	1作品
ベストアイデア賞	1作品

主催者賞

全応募作品の中から主催者が独自の視点や評価基準で選出される賞です。

賞名	対象	受賞数
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会賞	2025年の万博を活性化させるようなアクションやアイデア	1作品
関西広域連合 本部事務局長賞	地域の活性化につながるようなアクションやアイデア	1作品
JICA関西 ベスト・グローバルリスト賞	開発途上国の課題解決や多文化共生に資するアクションやアイデア	1作品
近畿経済産業局長賞	近畿圏の経済の発展につながるようなアクションやアイデア	1作品

※各賞、該当作品がない場合、選出されないことがあります。

部別賞

グッドアクションに選定された作品の中で、グランプリ・ベストアクション賞・ベストアイデア賞以外の、該当の部の作品から選出されます。

部	受賞数
小学生の部 優秀賞	1作品
中学生の部 優秀賞	1作品
高校生の部 優秀賞	1作品
大学生・専門学校生の部 優秀賞	1作品

## □企業・団体賞

全応募作品の中から団体や企業が独自の視点や評価基準で選出される賞です。

賞名	対象	受賞数
関西テレビ賞	関西から世界へ。SDGsを達成する事で「笑顔の輪」が世界中に広がるアイデアやアクション。	1作品
H20 リテイリング賞	地域や学校の先生やお友だち、家族と一緒に取り組める（取り組んだ）エコなアイデアやアクション	1作品
特許庁I-OPEN賞	「想い」と「創造力」から生まれる知をいかして、より持続可能な未来を築くためのアイデアやアクション	1作品
チクマ賞	ユースならではの視点で地域や社会に好循環を生み出すアイデアやアクション	1作品
関西SDGsプラットフォーム 教育分科会 SDGsナレッジラボ賞	教育でSDGs達成に取り組むアイデアやアクション。	1作品
関西SDGsプラットフォーム 食品ロス削減分科会 ZERO FOOD WASTE賞	食品ロス削減に対するアイデアやアクション。	1作品

※学生部門のグランプリ・ベストアクション賞・ベストアイデア賞を受賞した作品は、アイデアの実現やアクションのサポートを受けることができます。またグッドアクション賞、主催者賞、企業・団体賞の受賞者は、受賞者の希望により、アイデアの実現やアクションのサポートを受けることができます。サポート内容は話し合いの上、決定します。

## ■学生サポート機関部門

## □グッドアクション賞

学生サポート機関部門への応募作品の中から5作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。

## □グランプリ・ベストアクション賞・ベストアイデア賞

学生サポート機関部門の全ての応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品
ベストアクション賞	1作品
ベストアイデア賞	1作品

**参加費用について**

無料

## 提出物について

提出物及び応募方法は、変わる場合がありますので、最新の情報はホームページにて確認ください。

<https://www.youth2030.jp/>

1	応募用紙 ※提出必須	規定フォーマットをダウンロードして、 フォームで提出の際の下書きとして作成 ください。	
2	自由形式資料 ※提出任意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント、エクセル、ワード、 模造紙など形式は問いません。手書き・ データでの作成方法も自由です。自分の アイデアが一番表現できる方法を選択く ださい。</li> <li>・提出資料の表紙等に「所属」「アイデ ア名」を記載ください。</li> </ul>	<p>●データ提出の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ容量は2MB以内（※）</li> <li>・PDFまたはjpgデータで1つのデータにし て提出ください。</li> </ul> <p>●郵送提出の場合</p> <p>提出枚数の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模造紙：1枚～5枚以内</li> <li>・A3用紙：2枚以上</li> <li>・A4用紙：3枚以上</li> </ul> <p>&lt;郵送先住所&gt;</p> <p>〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-5-16 う つぼ GIZA ビル 3階 B</p> <p>関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ 事務局 NPO 法人ディ ーピープル 06-6479-1302</p> <p>※「応募用紙在中」と記載ください。</p> <p>※レターパック等、追跡が可能な方法での 郵送ください。</p>

※PDF や JPG データ容量を軽くする方法は、様々あります。「PDF 軽量化」等で検索して調べてみましょう。

## 応募方法

今年度よりマイページシステムを導入しますが、2023年8月ごろ公開予定です。

つきましてはまずはエントリーフォームにてエントリーをお願いいたします。

マイページシステムが出来次第、登録いただいた連絡先にご案内をお送りします。

## スケジュール

▶申込み締め切り

2023年11月17日（金）17:00

▶一次審査通過（グッドアクション賞受賞）の方（各部3作品程度を予定）への通知

2024年1月中旬

▶オンラインプレゼン

2024年1月18日（木）16:00以降

一次審査通過者（グッドアクション賞受賞者）によるオンラインプレゼンを非公開で行います。

都合が合わない場合は個別対応が可能ですが、できる限り上記日程での調整をお願いします。

3分間でアイデア・活動の想いを語っていただきます。

オンラインプレゼンの様子は録画し、2月上旬にグッドアクション掲載ホームページに公開します。

▶事前説明会

2024年2月15日（木）19:00

結果発表「関西 SDGs ユース・ミーティング」の説明会

▶結果発表会「関西 SDGs ユース・ミーティング」

2024年2月23日（金・祝日）全日 予定

一次審査通過者（グッドアクション賞受賞者）は当日、必ずご参加ください。

代表者のみでも可能です。

**お問い合わせ**

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

事務局：特定非営利活動法人 Deep People

大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぼ GIZA ビル 3階 B

MAIL [info@knowledgeab.jp](mailto:info@knowledgeab.jp)